



平成 25 年 2 月 20 日

各 位

会 社 名 森下仁丹株式会社
代表者名 代表取締役社長 駒村 純一
(コード番号 4524 東証、大証各第 2 部)
問合せ先 取締役常務執行役員 武貞 文隆
電話番号 06-6761-1131 (代表)

ビフィズス菌カプセルを利用した経口ワクチンの特許権取得に関するお知らせ

森下仁丹株式会社（本社：大阪府中央区／代表取締役社長：駒村純一）は、神戸大学大学院医学研究科感染症センターの白川利朗准教授と独自の腸溶性シームレスカプセル化技術を応用した経口ワクチンを開発して参りましたが、この度、本技術に関する特許を取得致しましたのでお知らせいたします。

中央、南アジアおよびアフリカの国々においては、腸チフスや赤痢、コレラ等の感染症の発生頻度が高く、特に子供の犠牲が多くなっています。また、これらの地域を訪れる人々には感染予防の為にワクチン注射が主に行われていますが、注射よりも容易で効果的な投与方法の開発が望まれています。本共同研究では、腸チフス、コレラ、または赤痢などの細菌感染性疾患に対して、経口で投与が可能なワクチンを提供することを目的とし、当社独自のカプセル技術を有効に利用した方法を研究して参りました。

この技術は、ビフィズス菌などの安全な菌が感染症性細菌特有のタンパク質（フラグジュリン）を発現するようにし、これを抗原として投与することで、抗原タンパクに対する抗体を体内で作らせワクチンとして機能させるものです。ビフィズス菌や産生される抗原タンパク質は胃酸に弱いため、当社の独自技術である耐酸性シームレスカプセルに包み腸まで届けることで、その機能が発揮されるというものです。

森下仁丹では、様々な新用途カプセルの実用化へ向けて積極的に取り組んでおり、本技術の特徴を活かした医薬品開発を推進し、中長期に亘る業績の向上と企業価値の拡大を目指して参ります。

なお、本件の本年度業績への影響は軽微であり、本年度の業績予想に変更はありません。

名 称	： 経口ワクチン
出 願 人	： 森下仁丹株式会社、国立大学法人神戸大学
特 許 番 号	： 第 5187642 号
出 願 番 号	： 特 願 2009-505269

以 上